

② 施設の延床面積		
③ 建物の構成（構造、階数）		
④ 主な施設の内容、導入機能		
⑤ 運営状況 （運営主体、事業手法等）		
⑥ その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）		
5-2. インフラ系 （上下水道、道路等）	既存	整備後（予定）
① 施設名称	空き地、農地	駐車場、駅利用者スペース
② 規模、能力等	1,500 m ² ～4,000 m ²	普通車20～50台（定期利用、一時利用半分ずつと想定）
③ 運営状況 （運営主体、事業手法等）	民有地	委託、指定管理、PPP、PFI
④ その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）		
6. 事業環境		
① 人口、高齢化率	周辺人口約 2,800 人	
② 対象地周辺の人口構成		
③ 市民意見等	未聴取	
7. 事業関連		
① 現状及び課題	<p>本計画地周辺は人口減少が進む宇城市の中でも人口が増加している地域であり、線路を跨ぐ跨線橋の開通によりアクセス性も向上している。</p> <p>駅の利便性向上、市営住宅跡地の利活用をどのように進めるかが検討課題である。</p>	
③ 目的、考え方・基本方針	<p>平成 33 年に熊本駅の新駅ビルが完成すればビジネスの拠点も次第に移るのではないかと想定している。そうすると、ますますJRの利用者が増えると捉えており、小川駅周辺整備を進め優良住宅地として認知され、さらなる人口増加につなげたい。</p>	
④ 前提条件	ターゲットは駅利用者、事業用地は市が所有。	

